

## 「基盤整備懇談会」から協議会へ、検討成果が報告されました！！

平成20年度からはじまった「テーマ別懇談会」のうち、「基盤整備懇談会」が、約半年にわたって検討を積み重ねた成果を「上石神井駅周辺地区基盤整備のあり方」として取りまとめ、平成21年4月に、まちづくり協議会に報告しました。

協議会では、この報告をもとに、東京都や練馬区への提案に向けた調整を実施しております。



第30回協議会において、基盤整備懇談会の座長(左)から、まちづくり協議会の会長(右)へ、検討成果が提出されました。

### 基盤整備懇談会の考える「まちの基盤整備のあり方」について

上石神井駅周辺地区まちづくり構想を踏まえ、まちの重点となる基盤整備は、鉄道の立体化、駅前広場の整備、南北道路とし、それぞれのあり方について考えました。

#### 《鉄道の立体化について》

- 西武新宿線の高架化を前提とする。

#### 《駅前広場について》

- 都市計画区域内に地域の玄関にふさわしい駅前広場を整備する。

#### 《南北道路について》

- 道路部分の断面は片側一車線の車道と歩道による構成とする。
- 沿道部分では、歩道や街並みの連続性に配慮するとともに、地域の活性化につながる開発・整備を行う。
- 駅からの距離に応じて、周辺環境に基づく条件や開発ニーズを捉え、沿道環境の具体的な検討を行う。

#### 《今後の取り組みについて》

- 今回の検討結果に基づく重点基盤整備の具体化に向けた取り組みの推進を、関係機関に要望していく。
- 前提条件となる整備事業の位置づけや、その検討スケジュールについて明確化することを、関係機関に要望していく。

## ～ かみしゃく まち便り その5 ～

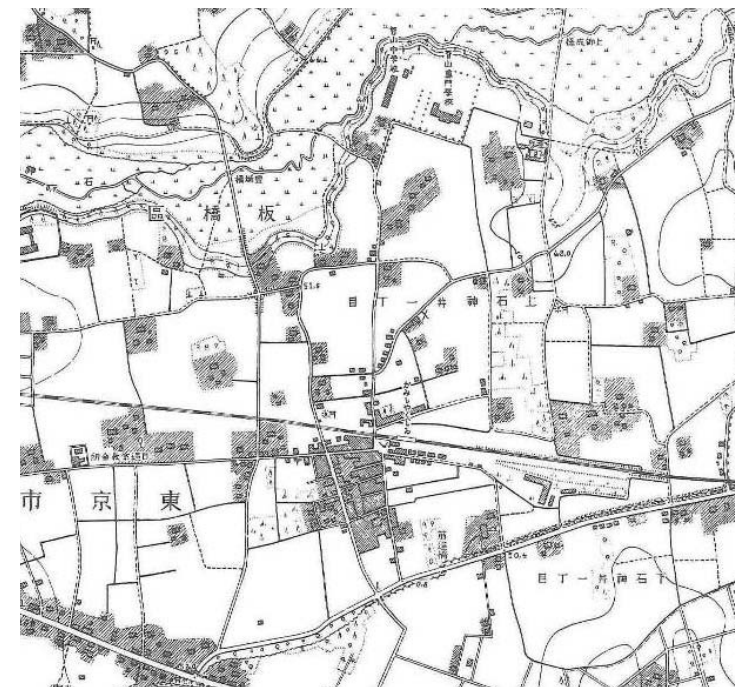
このコーナーでは、まちづくり協議会の意見交換において取り上げられた、地域の特徴を表す「もの」や「こと」をピックアップし、紹介します。今回は「みちの歴史」です。

### 上石神井駅周辺地区のみち

右の地図は、上石神井駅の開業（昭和2年）から10年ほどたった、昭和14年頃のもので、駅の南口を中心に、市街地が形成されています。

道路に着目すると、上石神井駅周辺地区の現在の主な道路は、この頃までに既にその姿が見られることがわかります。

この後、昭和40年代までに、駅の北口から大泉学園へと北進する通り（愛宕橋がかかっている通り）や、新青梅街道などが整備されました。



出典：明治・大正・昭和東京1万分1地形図集成（柏書房）

### 協議会からのお知らせ

#### 住環境に関するアンケート調査を実施しています！

まちづくり協議会では、現在進行中の「住環境懇談会」と並行して、「上石神井駅周辺地区」にお住まいの皆様を対象とした、住環境に関するアンケート調査を実施しております。アンケートへのご協力、よろしくお願いいたします。

#### 商店街活性化に向けた取り組みを行っています！

まちづくり協議会では、平成19年度にまとめた「商店街活性化の基本方針」をもとに、具体的な活性化の取り組みの実現を促進するための「出張講座」を実施しています。

商店街活性化について興味や関心のある商店会や商店主の方は、協議会事務局までお問い合わせください。

▶▶ お問い合わせは、お近くの委員または事務局まで...

#### 上石神井駅周辺地区まちづくり協議会 事務局

練馬区環境まちづくり事業本部 都市整備部西部地域まちづくり課  
(担当：渡邊、大野、大塚)

TEL：03-5984-1278(直通) FAX：03-5984-1226

Mail：SEIBU04@city.nerima.tokyo.jp

# 住環境懇談会の考える、上石神井駅周辺地区の住環境

平成20年9月にスタートした住環境懇談会では、上石神井駅周辺地区のまちの住環境について、まちあるきや写真を使った意見交換などを通じて地区の状況を確認し、住環境の維持・保全などに向けた課題の整理を行うとともに、今後どのようにしていくべきかを検討しています。ここでは、これまでの検討を通じて整理された、住環境の課題を報告します。

## < 住環境の課題について >

### 道路や交通について

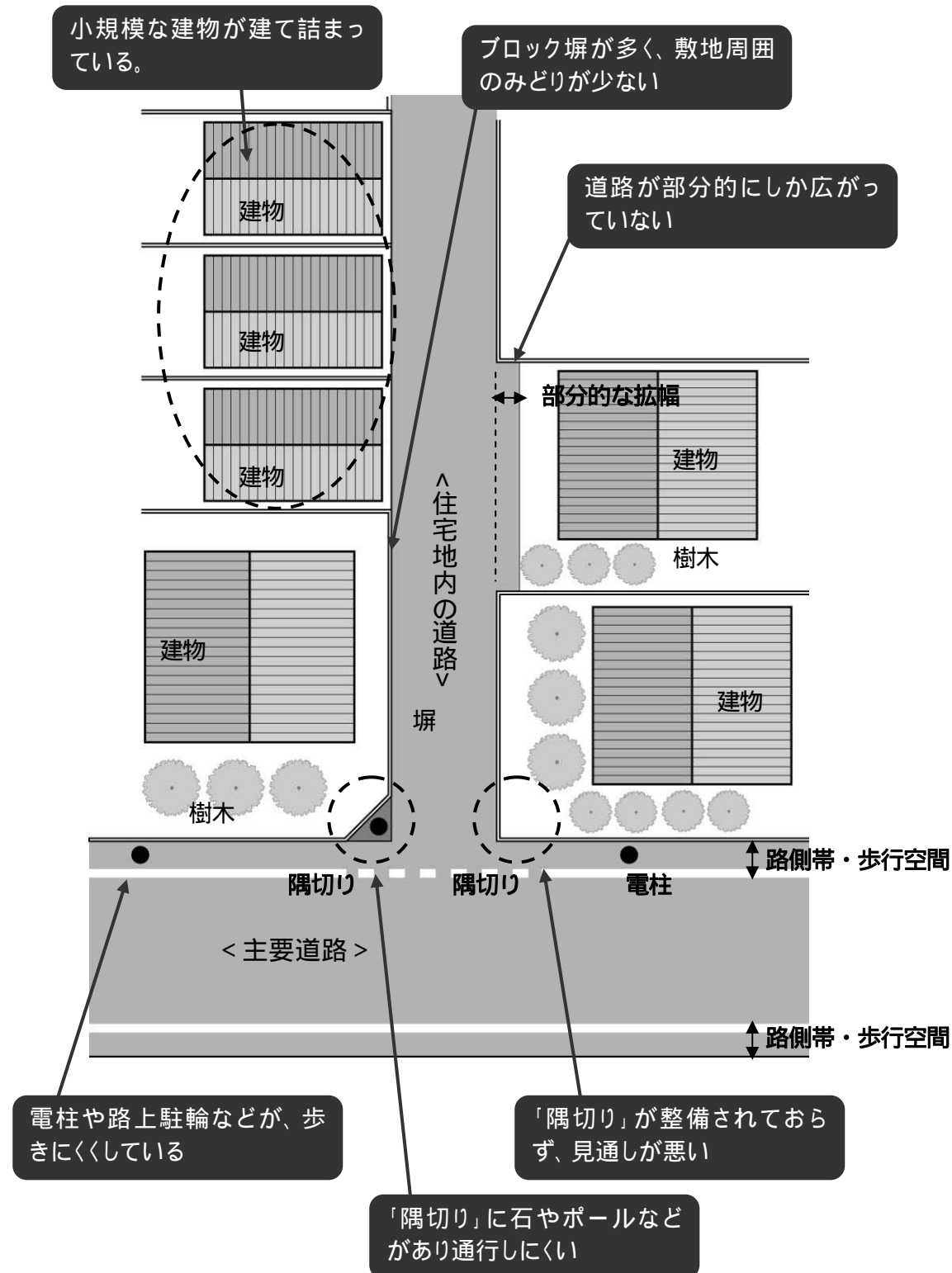
- 道路の幅員が狭かったり、交差点に「隅切り」が整備されていない箇所が見られる。
- 商店街などの主要な道路では、歩行空間の幅が十分でなかったり、段差や障害物があるなど、歩行者にとって歩きにくい環境である。

### 敷地やオープンスペースのみどりについて

- 庭先の樹木や生け垣など、身の回りの環境のみどりが少ない。
- みどりを楽しめる、潤いを感じられるようなオープンスペースが少ない。(公園や緑道、水辺などが少ない、農地が開発され貴重なみどりが失われないか不安 など)

### 建物や街並みについて

- 老朽化による安全面や景観面で好ましくない建物、街並みに配慮していない外観デザインの建物が見られる。
- 小規模な建物が建て詰まり、街並みのゆとりが感じられないところが見られる。また、高層建築が街並みの連続性を崩しているところが見られる。



## これまでの住環境懇談会の議論の流れ

【第1回:平成20年9月29日開催】

- ◇ 懇談会の趣旨・検討プログラムの確認
- ◇ 住環境の維持・保全に関する現況

【第2回:平成21年1月31日開催】

- ◇ グループに分かれた「まちあるき」の実施と「まちあるきマップ」の作成



【第3回:平成21年5月13日開催】

- ◇ グループ協議による、まちの写真を題材にした住環境の課題の検討



【第4回:平成21年7月31日開催】

- ◇ グループ協議による、まちの住環境の課題と将来像の検討

【第5回:平成21年10月5日開催】

- ◇ 全体協議による、まちの住環境のあり方のまとめと、実現方法の検討



◆ 今後は、住環境整備の方向性やポイントについて、検討を具体化していきます。